The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	本研究会の活動（2014年4月～2014年9月）
Author(s)	
Citation	詞林. 2014, 56, p. 38-38
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67673
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

本研究会の活動（2014年4月～2014年9月）

第256回4月20日（日）
『主殿集』の釈教歌について――仏語使用歌を中心に――
フィットレル・アーロン
初期の源氏摂取歌――和歌六人党を中心に――　瓦井　裕子

第257回5月10日（土）
『更級日記』試論――『源氏物語』受容の再検討――
竹端　紀子
〈特別講演〉能にみられる鳥と親子関係
チュラーロンコーン大学文学部日本語講座　准教授
シリモンポーン・スリヤヲンパイサーン

第258回6月29日（日）
平安散文における省筆の役割　黒田　翔子
章段区分表記から見る『枕草子』
――三巻本系統第一類本を中心に――　森　由依子
『河海抄』巻十をめぐる諸問題　松本　大

第259回7月26日（土）
北村季吟の古典学における天理図書館蔵『源氏物語打聞』の位置付けについて　宮川　真弥

平成26年度　大阪大学古代中世文学研究会　夏季セミナー
於：エクシブ琵琶湖

一日目（8月21日（木））
『栄花物語』の省筆について　黒田　翔子
近松『津国女夫池』三段目典拠考　有澤　知世
室町期源氏学における典拠指摘の再検討　松本　大

二日目（8月22日（金））
和歌六人党周辺歌人と『源氏物語』　瓦井　裕子
ミニシンポジウム　司会：仲　沙織
パネリスト：宮川　真弥
有澤　知世
森　由依子

第260回9月27日（土）
『天草版平家物語』と日本語学習
――本文における書入れの再検討を中心に――
ナカエマ・オリビア　ユミ
『源氏物語』における立坊をめぐって　石原のり子